

常設企画

戸田守宣展

刈谷市美術館

1階・特別展示室

2004年7月24日[土]—9月5日[日]

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日：毎週月曜日

主催：刈谷市教育委員会, 刈谷市美術館 後援：愛知県教育委員会

入場無料



「THIS END UP 0210B」2002年 (Photo: 尾見重治)

戸田守宣(瀬戸市在住)は、やきものの世界を広げようとしている現代陶芸家のひとりです。今回は、土を握る・ねじるなどしてできた棒状の陶のピースを、標本のように木箱のなかにぎっしりと張りつけた『THIS END UP』シリーズの新作をはじめ、最近作を中心に展示します。

ひとつひとつにサインが刻印された陶のピースは、木片のようでも、貝殻のようでもあり、見る側のイメージネーションをかきたててくれます。さまざまな表情をみせる作品とのコミュニケーションをお楽しみください。



「THIS END UP 0210A」2002年 (Photo: 尾見重治)

会期中の催しもの◆ワークショップ

①「粘土であそぼう」

7月31日[土]午前10時30分～正午
対象：5歳～小学2年生
参加費：200円(レクリエーション保険代+材料費)
定員：24名
大きな粘土の山に体当たりしたり、好きなものをつくったりして、土の感触を楽しみます。体全体で粘土を感じよう。

②「粘土でつくるカタチ」

7月31日[土]午後2時～4時
対象：小学3年生～中学生
参加費：200円(レクリエーション保険代+材料費)
定員：24名
粘土をこねたり、積み重ねたりして、自分のお気に入りのカタチを

つくります。また、箱のなかでできた作品を展示していく、共同制作もします。

③「粘土でつくる。粘土を知る」

8月1日[日]午後1時～4時
対象：18歳以上
参加費：1,000円(レクリエーション保険代+材料費)
定員：20名
粘土からできる偶然のカタチからイメージを広げ、自分の作品をつくります。粘土が持つ特性を発見するプログラムです。

●すべてのプログラムへは、汚れてもよい服装でご参加ください。
●講師：各回すべて戸田守宣さん

■申し込み方法：「往復はがき」「FAX」にて、参加したいプログラム名、参加者名(ふりがな)、住所、TEL/FAX、年齢(学年、学校名、保護者名)をご記入のうえ美術館までお申し込みください。
なお、返信用はがきにも住所と名前を記入してください。

あて先
〒448-0852 刈谷市住吉町4-5
刈谷市美術館

FAX 0566-26-0511

※定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。しめきりは、それぞれの開催日の6日前(必着)まで。

略譜 TODA Morinobu

1959 愛知県瀬戸市に生まれる
1980 愛知県立瀬戸窯業高等学校陶芸専攻科修了

主な展覧会

- 1985 第13回中日国際陶芸展
- 1991 オブジェTOKYO展審査員賞・武邑光裕賞受賞
- 1995 第33回朝日陶芸展グランプリ受賞
- 1996 現代陶芸の若き旗手たち(愛知県陶磁資料館, 瀬戸) 東海の現代陶芸(名古屋国際会議場, 名古屋)
- 1999 イタリア・日本・韓国現代陶芸交流展(KEPUCO PLAZA Gallery, 韓国) 戸田守宣×長江重和陶芸家の表現(瀬戸市新世紀工芸館, 瀬戸) 戸田守宣展(INAX世界のタイル博物館, 常滑)
- 2001 第16回日本陶芸展大賞桂宮賜杯受賞
- 2002 第5回岡本太郎記念現代芸術大賞展(川崎市岡本太郎美術館, 川崎)
- 2003 現代陶芸の華—西日本の作家を中心に—(茨城県陶芸美術館, 笠間) 戸田守宣展(瀬戸市文化センター, 瀬戸)

美術館で夏休み なぞなぞ展覧会

2004年7月21日(水) - 8月29日(日)

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日：毎週月曜日
主催：刈谷市教育委員会、刈谷市美術館 後援：愛知県教育委員会

入場無料

刈谷市美術館 1階・第1展示室

美術の中にはいろいろな絵や彫刻がありますが、画家がみ
たままを正確に描いた作品ばかりではなく、現実にはありえ
ないような夢や空想の世界を描いた作品も数多くみることが
できます。そうした作品を描く画家たちは、ふだんの生活では
あらわれてこない、かくされた不安や願いや夢を、目にみ
えるかたちで表現しようと考え、現実と異なり、目にも
みえず、また手に触れることもできない幻の世
界を描き出しています。そして、画家の描いた作
品を通して私たちはさまざまな世界を体験し、知ることが
できるのです。

今年の収蔵品展は、<なぞなぞ展覧会>と題して、日本画や
油彩画などの収蔵作品に描かれたふしぎな世界を紹介します。
作品のなぞ解きをしながら、鑑賞をお楽しみください。

会期中の催しもの

つくる・みるプログラム

1.「サマー・フラッグ」

① 7月25日[日] 午前10時 - 正午

② 8月10日[火] 午前10時 - 正午

対象：5歳 - 小学2年生

参加費：200円(レクリエーション保険代
+材料費)

定員：各24名

自分でつくるたのしいスタンプなどをつ
かって、夏のフラッグ(旗)をつくりま
す。夏の夜のフラッグ、夏の昼のフラッグ。ど
んな夏をつかまえられるかな?

2.「ふしぎなシカケで夏をつかまよう!」

① 7月25日[日] 午後2時 - 4時

② 8月10日[火] 午後2時 - 4時

対象：小学3年生 - 中学生

参加費：200円(レクリエーション保険代
+材料費)

定員：各24名

コラージュなどのいろいろな技法で、今
年のジーンズを表現しよう。あなたのこの
夏は、何色? どんな形? 夏のキモチを集
めよう。

講師：各回すべて山口ももこさん

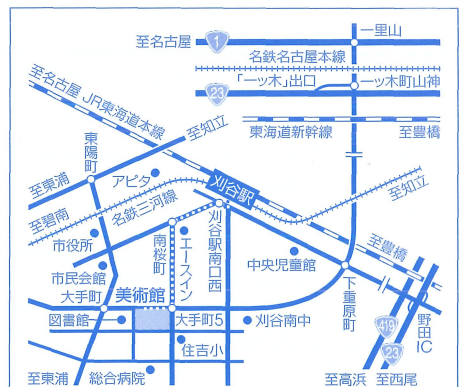
申し込み方法：「往復はがき」か「FAX」に
て、参加したいプログラム名(時間帯も明
記)、参加者名(ふりがな)、住所、TEL/
FAX、年齢(学年、学校名、保護者名)をご
記入のうえ美術館までお申し込みくださ
い。なお、返信用はがきにも住所と名前を
記入してください。

※定員を超えた場合は抽選とし、結果を
お知らせします。しめきりは、それぞれの
開催日の6日前(必着)まで。

あて先：〒448-0852

刈谷市住吉町4-5 刈谷市美術館

FAX：0566-26-0511



交通案内 電車：JR・名鉄三河線「刈
谷駅」下車、南口から徒歩10分※「刈
谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で
約15分/車：名古屋方面より=国道
23号線(知立バイパス)「一ツ木」
出口から約5km 駐車場60台(無料)
刈谷市美術館
Kariya City Art Museum
〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地
TEL: 0566-23-1636 FAX: 0566-26-0511
<http://www.city.kariya.aichi.jp/museum/>

©YAMAGUCHI Momoko

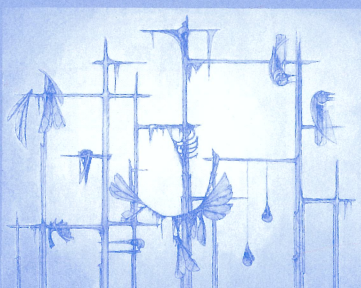
上左/
下村良之介「地面」
1955年 顔料・板



上右/
奥谷博「1980年アトリエの私」
1980年 油彩・キャンバス



下左/
下村良之介「過程」
1956年 紙本着色



下右/
星野真吾「袋中の作品(彼岸)」
1965年 紙本着色

